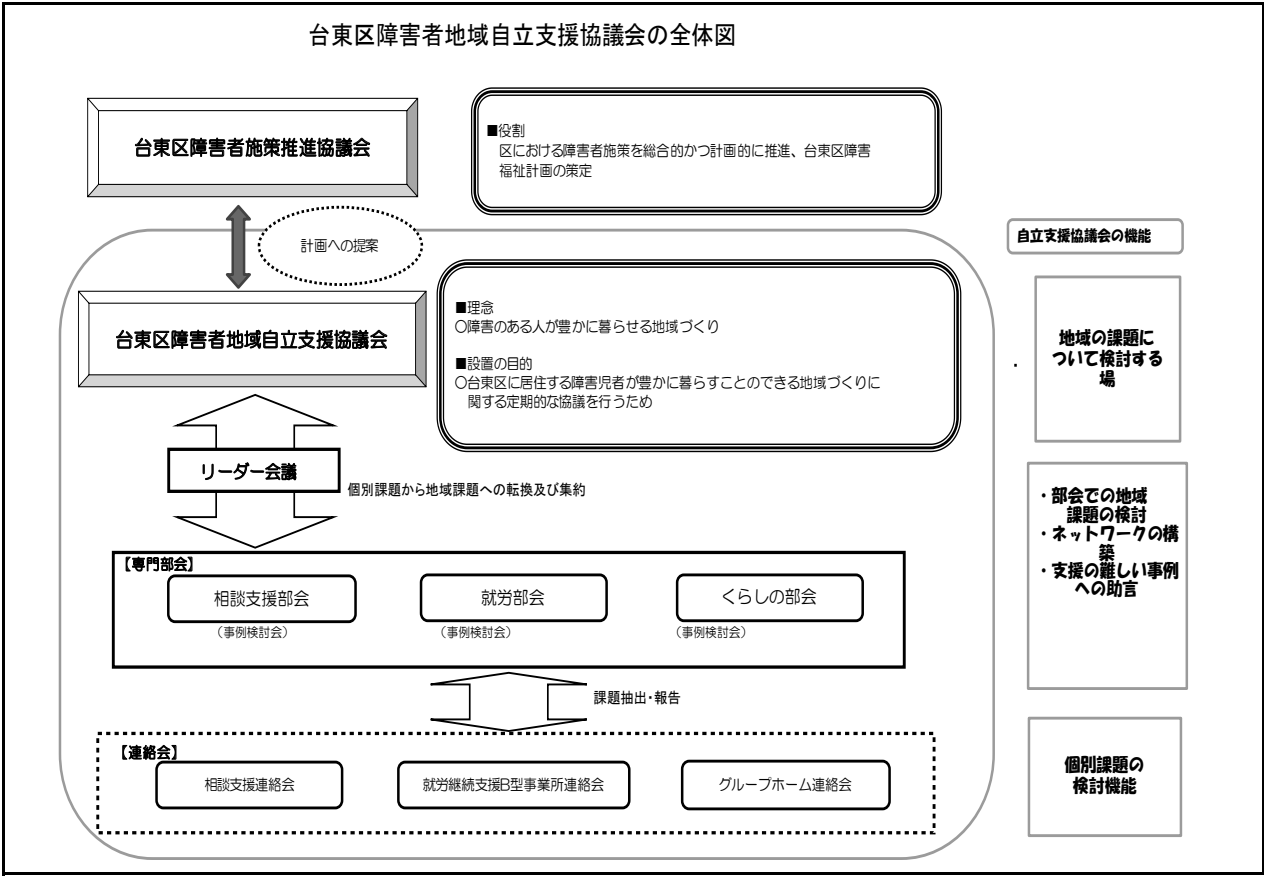


台東区

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 台東区障害者地域自立支援協議会
(2) ホームページURL <https://www.city.taito.lg.jp/kenkohukusi/shogai/keikaku/kyougikai.html>
(3) 組織図



(4) 会議実施方法等

ア 開催方法

全体会	集合形式	専門部会等	ハイブリッド形式（集合とリモートの双方に対応した方法）
-----	------	-------	-----------------------------

イ 開催時間

全体会	平日日中（業務時間内）	専門部会等	その他
-----	-------------	-------	-----

具体的な内容

相談支援部会、くらしの部会：平日日中 就労部会：平日夜間

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏 名	所 属	種 別	備考	経験年数
1	委員長	赤塚 光子	台東区障害者施策推進協議会委員長	学識経験者		長期
2	副委員長	坂本 信江	民間 障害当事者	障害当事者（ピアサポーター含む）		長期
3		曾雌 利政	社会福祉法人 障害者支援施設	障害福祉サービス等事業者		3年
4		徳堂 美佳子	社会福祉法人 障害者就労支援室	雇用関係機関		1年
5		川合 雅士	NPO法人 ヘルパー事業所	障害福祉サービス等事業者		1年
6		丸山 雅士	NPO法人 ヘルパー事業所	障害福祉サービス等事業者		4年
7		風間 祥光	NPO法人 就労継続支援B型事業所	障害福祉サービス等事業者		長期
8		駒沢 万優	NPO法人 就労継続支援B型事業所	障害福祉サービス等事業者		2年
9		井上 太一	NPO法人 精神障害者地域生活支援センター	相談支援事業者		3年
10		清田 祐次	ハローワーク	雇用関係機関		1年
11		穴澤 清美	台東区松が谷福祉会館館長	行政職員（区市町村）		2年
12		荒田 眞代	台東区松が谷福祉会館 障害者自立支援センター	行政職員（区市町村）		1年
13		古澤 由紀	台東区松が谷福祉会館 こども療育室	行政職員（区市町村）		1年
14		高木 明子	台東区保健予防課長	行政職員（区市町村）		1年
15		高橋 由佳	台東区障害福祉課長	行政職員（区市町村）		1年

(2) 委員構成

種 別 \ 全体会・部会名	全体会	就労部会	相談支援部会	くらしの部会
学識経験者	1	0	0	0
医療関係者	0	0	0	0
保健所	0	0	1	0
教育関係機関	0	0	0	0
雇用関係機関	2	2	0	0
企業	0	1	0	0
障害当事者（ピアサポーター含む）	1	0	0	0
家族・関係団体	0	0	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0	0
相談支援事業者	1	0	0	0
障害福祉サービス等事業者	5	4	15	8
社会福祉協議会	0	0	0	0
法曹関係者	0	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0	0
地域住民	0	0	0	0
行政職員（区市町村）	5	1	4	1
行政職員（都）	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	15	8	20	9

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

② 就労支援に関すること。

中高齢の障害者の働き方、障害者雇用について報告・協議

③ 地域移行・地域定着支援に関すること。

移動支援に係る課題について報告・協議

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること。

地域包括支援センターと相談支援事業所との交流会開催について報告・協議

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

各専門部会における困難事例のケース検討の報告・協議

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

新施設整備に係る障害者支援機能・医療的ケア児を支援する放課後等デイサービス事業所開設について報告・協議

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

障害者虐待の状況報告・協議

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

情報共有の流れの整理、拠点整備後の運用に関する検証の報告・協議

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

現行計画と次期計画策定に向けた提言について報告・協議

⑭ その他（障害者関連イベント等の周知）

障害者関連区主催イベントの周知、専門部会主催講演会・研修会の周知

⑭ その他（防災に関すること）

災害時の情報伝達について報告・協議

（２）地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

① 情報の顕在化

障害者の自立に向けた課題等について情報喚起

② 情報共有・情報発信

法改正や施策についての情報を共有

⑤ 地域課題の整理

地域課題を協議し、共通認識を図る。中高齢の就労に関する課題、移動支援に関する課題、災害時対応等について検討

⑥ 課題解決に向けての検討

個別ケースから課題と対応を共有・検討

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

区計画担当より、進捗情報を提供、次期計画策定に向けた提言

⑧ 社会資源の開発及び改善

新施設整備に係る障害者支援機能等への意見

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

専門部会ごとに講演会や勉強会を実施

⑩ 権利擁護・虐待防止

障害者虐待の発生状況等を報告

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 個別の困難事例の把握・検討（複数回答）

② 専門部会やその他の各種連絡会等から検討が必要なものを取り上げている。

専門部会内で取り扱っている困難事例について、詳細・課題等を報告し、一部検討を実施

イ 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

地域生活支援拠点の適切な運用について検証を行い、認識した課題については適宜、検討を継続していく。

④ 高齢福祉分野との連携

地域包括支援センターと連携し、障害福祉サービスから介護保険サービスへの適切な利用について、相互理解・情報共有を継続していく。

⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

福祉分野の就職フェアやマッチングイベント、採用力強化セミナーを実施し、区内障害福祉施設が参加。また、次年度より以下人材確保策を実施予定。
研修受講費用助成制度を拡大するほか、国家資格取得費用助成制度を新設し、サービスの担い手となる福祉人材の養成を支援する。
障害福祉サービス提供事業者に対し、福祉人材の採用活動支援を実施する。
東京都障害福祉サービス等職員宿舎借り上げ支援事業外となる法外事業所に対し、区独自に助成を実施する。

⑥ 緊急・災害等対応

災害時の情報伝達について、障害者向けの災害対応リーフレットを作成。今後も、災害時の対応について検討を継続していく。

⑦ 医療的ケア

医療的ケア児コーディネーターを配置し、医療的ケア児・家族の総合相談窓口として、伴走的に実態・ニーズを積極的に把握し、様々な相談・課題を支援先につなげる。

⑩ 就労支援

中高齢の障害者の抱える就労に係る課題を整理、予防の観点から対応策をまとめていく予定。

⑪ 地域移行・地域定着支援

移動支援に係る課題を整理。次年度より、移動支援の対象を拡大する。認識した課題については適宜、検討を継続していく。

ウ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域自立支援協議会の活性化

(1) 地域自立支援協議会活動の評価

ア 全体会・専門部会等の評価

全体会	ある程度活性化した。	専門部会等	ある程度活性化した。
-----	------------	-------	------------

イ 活性化したと評価する理由

- ・障害福祉計画策定にあたり、障害者施策推進協議会に意見提案できた。

(2) ICTの活用

- ・会議録は、音声認識による文字起こしツールを活用
- ・専門部会については、原則リモート開催で実施